

令和3年度 事業報告について

1. 法人関係

理事会 4回開催、評議員会 1回開催、内部監査 4回実施しております。

2. 特別養護老人ホーム喜樂園(介護老人福祉施設)

入所定員60名中22名が退園し、22名が新規入所しております。病院への入院状況は、延べ96名が入院され、年間延べ入院日数は1,549日間(月平均入院日数129日間)、これに欠員日と外泊日数の113日間を含めて通常の介護保険報酬請求ができなかった日数は1,662日分で、ホーム稼働率は92.4%でした。

令和4年3月末日の入園者の現況は男性16名、女性44名の計60名、平均年齢は、85.7歳、平均在園期間が3年9ヶ月、平均要介護度は3.58で、内訳が要介護度①2名、②7名、③20名、④16名、⑤15名です。新型コロナウイルス感染症の地域での発生状況や国からの通知等に従い、面会の制限や中止、行事の縮小などの措置を講じて感染対策を徹底しましたが2月1日に介護員が抗原検査陽性になり、その後、施設内でご入園者12名、短期入所ご利用者1名、職員4名が感染しました。幸いなことに症状は軽症または、無症状で2月28日に終息をいたしました。その間、併設の短期入所生活介護事業と通所介護事業は事業を中止として感染拡大の防止にも努めました。今後はより一層、感染予防対策を徹底します。今年度も実習生の受け入れや地域会議・研修と地域の各種団体との交流会は新型コロナウイルス感染症予防対策で中止としました。職員の研修につきましては、リモートによる参加と職員が研修メニューが選択できるWEB研修を用意してコロナ禍における研修の機会を確保しました。今後も主としてWEBによる研修を進めてまいります。

3. 短期入所生活介護事業(ショートステイ)

併設及び空床型・6名定員で、実利用人員が28名、延べ利用人員が79名、延べ利用日数は952日間、稼働率が43.5%となります。

4. 通所介護事業(デイサービス)

開所日数は、236日間、年間の実利用者数は40名、延べ利用者数が1,995名になりまして総稼働率が15名定員で55%の実施となります。内訳で指定地域密着型の実登録者数が38名、その延べ利用者数が1,687名、月平均利用者数140.5名、平均要介護度は1.86でした。伊達市(介護予防)日常生活支援総合事業通所型サービスの年間延実利用者数が11名となります。年間延利用者数が262名で、月平均延利用者数が21.8名でした。

基準該当生活介護事業(障がい者向け事業)は、登録者・実利用者数が1名で、年間延べ利用者数が46名で月平均延利用者数が3.8名となります。